

年に1度見直すこと (本人変化、援助者変更、組編成変更、役職隊員変更)

平成26年度版安否確認家族カード (2014年7月調査) からの

避難時援助希望者とその援助者

平成26年11月18日  
粟窪自主防災隊長  
(粟窪自治会長)  
戸崎 章一

本件、個人情報保護の観点から慎重な取り扱いを行うこと

↓○印は伊勢原市登録の災害時要援護者

2014年11月17日現在

組	会員	援助希望者 (敬称略)	性別	年齢	避難時 援助希望	連絡先	その他連絡先等	援助者 (敬称略)
1	3		男	79	有・無			Aさん
2	4		女	75	有・無			
3	3		女	88	有・無		火・金の昼は デイサービスで不在	Bさん、Cさん
4	④		女	76	有・無			Dさん、Eさん
5	⑧		女	78	有・無			Fさん、Gさん
6	⑬		女	73	有・無			Hさん、Iさん
7	17		女	65	有 <del>無</del>	援助要望無し→必要と判断(戸崎) 『身体障害あり、緊急避難時迄歩けないし立ち 座り困難(人工関節)なので東海大学病院へ避難 する。その場合、AさんBさんにその旨連絡す る。 長期避難の場合は、子(AA: XX市090-XXXX-XXXX か実家(BB; 市内XX)0463-XX-XXXXを予定してい る』		Iさん、Jさん [ 本人の東海大学病院 への避難を確認する ]
8	9		女	60代	有・無			Kさん
9	24		女	97	有・無			Lさん
10	6		女	87	有・無			Mさん
11	1		女	82	有・無			Nさん
12	7		女	90	有・無			Oさん
13	17		男	89	有・無		月水金は高森荘	Pさん、Qさん
14	1		男	80	有・無			Rさん
15	2		女	79	有・無			
16	④		女	68	有・無			Rさん
17	6		女	91	有・無			Sさん
18	30		女	82	有・無			Tさん

# 避難時援助希望者に対する、援助者選任の考え方

平成26年11月19日  
栗窪自主防災隊長  
(栗窪自治会長)  
戸崎 章一

1. 緊急避難はいつ発生するかわからないので、仕事等で栗窪外に出ない方を基本とする。
2. 従って、ご年配の方や女性でも、援助可能な元気な方にはお願いしていく。(せざるを得ない)  
但し、小学生以下の子供がいる女性は除く(学校に迎えに行く等々) ; これもやむ得ずお願いする場合あり。  
また、援助が必要な家族がいる方は除く。
3. 力仕事の援助は無理な方でも、最初の声かけが可能な方にはお願いする。  
(力仕事の援助は、安否確認班長(組長)や現場司令(自治会副会長)に連絡して支援をもらうことで対処する)
4. 出来るだけ近くの方をお願いする。
5. 可能なら2人ペアを考えるが、適任者がいない場合は1人でもやむなしとする。
6. 自主防災隊の隊長と現場司令の計3名は、避難援助者には選任しない。  
副隊長・隊長補佐もできるだけ避けるが、周りに適任者がいない場合はやむなしとする。  
(その場合は、避難援助を優先し、それに目途がいたら本部集合とする)
7. 年に一度見直しをする。
  - ➡ 毎年9月に防災訓練を行うことにしたいが、  
その前の7,8月頃に(役員改選後、会費徴収後の一段落したところで)、組内回覧により見直し可否を調査し、  
手の挙がった方達のみを見直す。また、自主防災隊組織変更を織り込む。
    - 1) 新たな避難時援助希望者がいないか?
    - 2) 避難時援助が不要になった方がいないか?
    - 3) 援助者で援助が出来なくなった方はいないか?
    - 4) 新たに援助者になってもいいという方がいないか?
    - 5) その他

## 避難時援助希望者に対する、援助者ご承諾のお願い

(避難時に援助を必要とされている方への援助者になっていただくお願いです)

平成26年11月19日  
栗窪自主防災隊長  
(栗窪自治会長)  
戸崎 章一

日頃より栗窪自主防災活動へのご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございます。

本年上期に調査活動を行いました『家族安否確認カード』は、栗窪全世帯参加の下で9月末に集約することができました。

この中で、防災避難の際に隣組の援助を希望されている方々が、栗窪全体で18名おります。

これらの方々に最初に声をかけ、避難援助の先駆けになっていただく方が必要となりますが、援助を希望される方の要望もお聞きし、どなたに援助者をお願いするか検討してきました。

このたび全援助者の内諾を頂きましたので、書面をもって正式にご依頼申し上げます。

今回の趣旨への深いご理解とご協力をいただけることに対し、あらためて感謝申し上げます。

尚、今後年に一度見直しをしていきたいと考えております。(実施時期等別途)

---

### 組 様 へのお願い

下記に記載しました避難時援助希望者の援助者になっていただきたくお願い申し上げます。  
実施していただく内容は以下の通りです。

1. 避難時援助を希望されている方 \_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_様  
\_\_\_\_\_様  
(イ；この方には同居家族がいません      ロ；この方には同居家族がいますが勤務等で栗窪外に出ます)
2. あなたとペアを組む援助者 \_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_様
3. 実施していただく内容
  - 1) 避難指示が出た場合、電話等で下記の確認をお願いします。
    - ① 援助希望者本人の【在宅／不在】及び 同居家族の【在宅／不在】  
⇒ 電話に出ない場合は、自宅を訪問して確かめてください。
    - ② 援助の【要／否】  
⇒ 同居家族が在宅の場合は援助不要を基本としますが、援助が欲しいと言われる場合もあるかと思えます。柔軟な対応をお願い致します。
  - 2) 援助希望者の要望に沿った援助をお願いします。  
⇒ 自分の力に余る時は、迷わず安否確認班長(組長)や現場司令(自治会副会長)に連絡し、支援をもらって下さい。
  - 3) 避難後、上記状況を安否確認班長(組長)や現場指令(副会長)に報告してください。
  - 4) その他の情報

---

---

---

## 避難時援助希望者に対する、援助者決定のお知らせ

(避難時に援助を必要とされている方への援助者が決まりました)

平成26年11月19日  
栗窪自主防災隊長  
(栗窪自治会長)  
戸崎 章一

本年上期に調査活動を行いました『家族安否確認カード』の中で、防災避難の際に隣組の援助を希望されている方々が栗窪全体で18名おります。

これらの方に最初に声をかけ、また避難援助の先駆けになっていただく援助者について、多くの方々のご理解とご協力により決定致しました。

援助希望者の方には、円滑な防災避難に繋がるよう、援助していただける方々と、電話等でコミュニケーションを取っていただきますよう、お願い申し上げます。

尚、今後年に一度見直しをしていきたいと考えております。(実施時期等別途)

-----  
組 様  
様

イ;あなたには同居家族がいません。

ロ;同居家族がいますが、勤務等で栗窪外に出ます。

あなたの援助者には、下記の方になっていただくことになりました。  
援助者が実施する内容は以下の通りです。

1. 援助者になっていただく方 \_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_様  
\_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_様

### 2. 援助者が実施する内容

1) 避難指示が出た場合、電話等で下記の確認をしてきます。

① 援助希望者本人の【在宅/不在】及び 同居家族の【在宅/不在】

⇒ 電話に出ない場合は、援助者または他の支援者が、自宅に訪問してきます。

② 援助の【要/否】

⇒ 同居家族がいない時は、必要な援助を申し出てください。

⇒ 同居家族が在宅の時は、家族だけで対応可能かどうか返事してください。

援助が必要な場合は申し出てください。

2) 援助希望者の要望にできるだけ沿った援助を行います。

⇒ 年配の方や女性の援助者で力仕事の援助ができない場合は、安否確認班長(組長)や現場司令(副会長)に連絡して、他の元気な方の支援をもらいます。

3) 避難後、上記状況を安否確認班長や現場指令に報告します。

4) その他の情報

---

---

---